

1. 現状と目的

<現状と課題>

市のSNSでは市（各課）からのお知らせやイベント情報の発信の活用となっている

課題

- ・若い世代が魅力を感じる情報発信
- ・市外に向けた魅力の発信
- ・トレンドに合った情報発信

<目的>

SNS（Instagram）を活用して、学生・事業者と協力して新しい視点で市の魅力を発信することで、市内外からの興味・関心を高め、市のイメージ向上や郷土愛の醸成を目指す

3. 企画内容

埼玉東萌美容専門学校の学生がZ世代の視点で、市の魅力をSNS(Instagram)で市の公式アカウントと共同投稿

- ・市は、市の魅力を素材として提供し、共同投稿を実施
- ・市内クリエイター(トラディショナウ)は、映像制作のノウハウやバズるマーケティング手法を学生にレクチャー

(共同投稿)

1つの投稿を2つ以上のアカウントでシェアできる投稿方法。

埼玉東萌美容専門のアカウントで投稿する際に、越谷市とトラディショナウを共同投稿者として設定してもらうことで、各アカウントに同じ投稿が表示される。

2. プロジェクト名

越谷市役所プロモーションZ係

<込められた想い>

- ・Z世代へ訴求力のある情報を発信したい
- ・越谷の魅力をすみからすみまで余すことなく(AからZまで)届けたい

①
オフィシャル感アップ

②
ミッション感アップ

③
ニュース性アップ

- ①越谷市が何か始めた！
- ②学生のモチベーションアップ！
- ③メディアや市民の話題に！

4. 企画内容

〇投稿内容について

①「伝統的手工芸品の魅力と後継者育成」に関する投稿

- (例1)美容専門学生、越谷こだるまデコレーション体験してみた
- (例2)美容専門学生、だるま職人さんの工房に行ってみた

②「地域の魅力的なイベントやアクティビティの体験」に関する投稿

- (例1)美容専門学生、越谷花火大会に行ってみた
- (例2)美容専門学生、こしがや田んぼアート見てみた

③「日常にある地域との関わり」に関する投稿

- (例1)埼玉東萌美容専門学生のキャンパスライフ
- (例2)埼玉東萌美容専門学生、こんな授業を受けています